奉行シリーズ　仕様表

固定資産奉行１１		
会社情報登録	管理可能領域数	最大9,999
	データ複数年保持	無制限
資産	資産コード	英数カナ10桁
	枝番コード	英数カナ2桁
	資本的支出資産コード	英数カナ1～4桁
	資産名称	40文字
	資産数量	整数4桁、小数2桁
	資産金額	12桁
	資産画像ファイル	5つ
	資産添付ファイル	無制限
	資産勘定科目コード	英数3,4桁
	資産勘定科目名称	20文字
償却方法	新定額法　200%定率法　250%定率法　旧定額法　旧定率法　三年一括償却	
	のれん償却　繰延資産　税法繰延資産　消耗品　　中小企業の少額資産特例	
費用区分	費用区分	英数カナ1～4桁
		4区分「一般管理費」「製造経費」「営業外費用」「その他」
	費用区分名称	10文字
部門	部門コード	英数カナ1～4桁
	部門名称	20文字
設置場所	設置場所コード	英数カナ1～4桁
	設置場所名称	20文字
取引先 ※Sシステム	取引先コード	英数カナ1～13桁
	取引先名称1	32文字
	取引先名称2	28文字
プロジェクト	プロジェクトコード	英数カナ4～11桁
	プロジェクト名称	50文字
	サブプロジェクトコード	英数カナ1～4桁
	サブプロジェクト名称	16文字
摘要	摘要コード	英数カナ1～4桁
	摘要名称	40文字
償却資産税 申告先	償却資産税申告先コード	数字6桁
	償却資産税申告先名称	20文字
リース資産 ※Sシステム	リース資産コード	英数カナ10桁
	リース資産枝番コード	英数カナ2桁
	契約No.	英数カナ20桁
	リース資産名称	40文字
	リース資産数量	整数4桁、小数2桁
	リース資産金額	12桁
	リース資産画像ファイル	5つ
	リース資産添付ファイル	無制限
仕訳連動可能な取引	減価償却費の計上、リース料の支払（※）、資産の計上、ファイナンスリースの計上（※）	
	減損損失の計上（※）、資産の移動、資産の除却・売却	
	※Sシステム	

奉行11シリーズ　動作環境

自社環境（オンプレミス）でご利用の場合

PC１台でご利用の場合　<スタンドアロン>	
OS	Windows 11（日本語版） ※各OSの64ビットのみに対応しています。
インターネット	本製品は、インターネット接続環境が必要です。 ※本製品の奉行ｉメニュー画面上に、弊社からのお知らせ（法改正などの有益な情報）が表示されます。 なお、非インターネット接続環境の場合は、最新のプログラムが提供された際やOMSS契約を更新する際に、手動でダウンロードして更新する作業が必要になります。
対応機種	プロセッサ： インテル Core i3 プロセッサ 以上（推奨：インテル Core i5 プロセッサ 以上） または同等の互換プロセッサ メモリ： 4GB 以上 (推奨：8GB以上)
データベース	SQL Server 2019 Express Edition (日本語版) ※本製品では、SQL Server 2019 Express Edition をセットアップできます。 ※1データベース領域として、最大10GBまで使用できます。 ※本製品のデータベースとして、SQL Server 2019 の上位エディションを使用される場合は、SQL Server の1クライアントライセンスが消費されますのでご注意ください。
ハードディスク	3GB以上必要(データは除く)
ディスクドライブ	DVD－ROM ドライブが必要
解像度	横 1024 × 縦 768 以上を推奨
周辺機器等	上記OSに対応した、本体に接続可能なディスプレイ・マウス・キーボード・日本語変換システム
プリンター	奉行製品により、単票式の専用用紙や連続式の専用用紙を用意しているものがあります。その用紙を使用する場合は、対応するプリンターが異なりますので、ご注意ください。詳しくは、弊社までお問い合わせください。 ※『勘定奉行』で消費税提出資料を印刷する場合は、レーザープリンターが必要です。 ※『申告奉行[法人税・地方税編]』で印刷する場合は、レーザープリンターが必要です。 【レーザープリンター】 ※B4サイズ以上に対応したプリンターが推奨です。 ※専用用紙を使用する場合は、単票式の専用用紙が必要です。また、奉行製品によっては、B4サイズの単票式の専用用紙を用意している場合があります。その専用用紙を使用する場合は、B4サイズ以上に対応したプリンターが必要です。 【ドットプリンター】 ※専用用紙を使用する場合は、連続式の専用用紙が必要です。 ※連続式の専用用紙に印刷するには、以下の機能が備わっているプリンターが必要です。 ・15インチの連続用紙が印刷できるドットプリンター ・プリンタードライバーまたはOSの設定で、余白の範囲を0.00cmまで指定できるプリンター ・OSの設定で、「プリント サーバーのプロパティ」に使用する専用用紙のサイズの「新しい用紙」を作成できるプリンター ・「トラクタフィーダ」または「プッシュトラクタ」が設定可能なプリンター 【インクジェットプリンター】 ※プリンターまたはプリンタードライバーによっては、専用用紙に印刷できない場合があります。詳しくは、弊社までお問い合わせください。

【ご注意】

※ 快適にご利用いただくために、より高スペックのプロセッサを搭載したコンピューター、並びにより多くのメモリ搭載を推奨します。
※ 本製品には、上記のOSは含まれていません。
※ 必要メモリ容量、ハードディスク容量は、システム環境によって異なる場合があります。詳しくは、弊社までお問い合わせください。
※ SQL Server および弊社アプリケーション使用領域(バックアップ含む)は、圧縮フォルダーでの運用をサポートしていません。
※ セットアップは、管理者グループのメンバーで行う必要があります。
※ スリープモード・休止モード・スタンバイモードには対応していません。
※ Microsoft Office と連携する機能を利用するには、Microsoft Office 2013 以上が必要です。Microsoft Office のストア アプリ版には対応していません。
※ SharePoint Onlineへアップロードするには、SharePoint Onlineのアカウントが必要です。
※ PDFファイルを参照するには、Adobe Reader が必要です。
※ タッチ操作には、マルチタッチ対応ディスプレイが必要です。

【商標など】

※ Microsoft、Windows、SQL Server、Excel、Outlook、SharePoint は、米国 Microsoft Corporation の、米国、日本およびその他の国における登録商標です。
※ インテル、インテル Coreは、米国およびその他の国における、Intel Corporation またはその子会社の登録商標または商標です。
※ Adobe、Adobe Readerは、Adobe Systems Incorporated（アドビ システムズ社）の商標です。
※ 記載された内容および製品の仕様は、改良のために予告なく変更される場合があります。

奉行11シリーズ　動作環境

自社環境（オンプレミス）でご利用の場合

複数のPCでご利用の場合　＜ネットワーク対応版 ＞

項目	サーバー	クライアント
OS	Windows Server 2025（日本語版） Windows Server 2022（日本語版） Windows Server 2019（日本語版） Windows Server 2016（日本語版）	Windows 11（日本語版） ※Windows 11 の 64ビット に対応しています。
インターネット	本製品は、インターネット接続環境が必要です。 ※非インターネット接続環境の場合は、最新のプログラムが提供された際に、手動でダウンロードして更新する作業が必要になります。 ※サーバー・クライアントともに非インターネット接続環境の場合は、OMSS契約を更新する際に、手動でダウンロードして更新する作業が必要になります。	本製品は、インターネット接続環境が必要です。 ※本製品の奉行 i メニュー画面上に、弊社からのお知らせ（法改正などの有益な情報）が表示されます。 ※サーバー・クライアントともに非インターネット接続環境の場合は、OMSS契約を更新する際に、手動でダウンロードして更新する作業が必要になります。
対応機種	プロセッサ： インテル Xeon E プロセッサ 以上 (推奨：インテル Xeon Silver プロセッサ 以上) または同等の互換プロセッサ メモリ： 4GB 以上 (推奨：8GB以上)	プロセッサ： インテル Core i3 プロセッサ 以上 (推奨：インテル Core i5 プロセッサ 以上) または同等の互換プロセッサ メモリ： 4GB 以上 (推奨：8GB以上)
データベース	SQL Server 2019（日本語版） ※対応エディションは、Enterprise Edition、Standard Edition です。	
ディスクドライブ	DVD－ROM ドライブが必要	DVD－ROM ドライブが必要
解像度	横 1024 × 縦 768 以上を推奨	横 1024 × 縦 768 以上を推奨
周辺機器等	上記OSに対応した、本体に接続可能なディスプレイ・マウス・キーボード・日本語変換システム	上記OSに対応した、本体に接続可能なディスプレイ・マウス・キーボード・プリンター・日本語変換システム ※プリンターに関しては、下記の「プリンター」欄をご参照ください。
プリンター	奉行製品により、単票式の専用用紙や連続式の専用用紙を用意しているものがあります。その用紙を使用する場合は、対応するプリンターが異なりますので、ご注意ください。詳しくは、弊社までお問い合わせください。 ※『勘定奉行』で消費税提出資料を印刷する場合は、レーザープリンターが必要です。 ※『申告奉行[法人税・地方税編]』で印刷する場合は、レーザープリンターが必要です。 【レーザープリンター】 ※B4サイズ以上に対応したプリンターが推奨です。 ※専用用紙を使用する場合は、単票式の専用用紙が必要です。また、奉行製品によっては、B4サイズの単票式の専用用紙を用意している場合があります。その専用用紙を使用する場合は、B4サイズ以上に対応したプリンターが必要です。 【ドットプリンター】 ※専用用紙を使用する場合は、連続式の専用用紙が必要です。 ※連続式の専用用紙に印刷するには、以下の機能が備わっているプリンターが必要です。 ・15インチの連続用紙が印刷できるドットプリンター ・プリンタードライバーまたはOSの設定で、余白の範囲を0.00cmまで指定できるプリンター ※OSの設定で「プリント サーバーのプロパティ」に使用する専用用紙のサイズの「新しい用紙」を作成できるプリンター ※「トラクタフィーダ」または「プッシュトラクタ」が設定可能なプリンター 【インクジェットプリンター】 ※プリンターまたはプリンタードライバーによっては、専用用紙に印刷できない場合があります。詳しくは弊社までお問い合わせください。	

【ご注意】
※ 快適にご利用いただくために、より高スペックのプロセッサを搭載したコンピューター、並びにより多くのメモリ搭載を推奨します。
※ 本製品には、上記のOSは含まれていません。
※ 必要メモリ容量、ハードディスク容量は、システム環境によって異なる場合があります。詳しくは、弊社までお問い合わせください。
※ with SQL Server 製品に同梱されている「SQL Server 2019」は「ランタイム-制限使用ソフトウェア」です。 したがって、新しいアプリケーション、データベースまたはテーブルなどの開発には使用できません。ただし、既存のテーブルに抽出条件や集計などを実行するツールとしては使用できます。
※ with SQL Server 製品のみ「SQL Server 2019」が同梱されています。
※ 別途ご用意された「SQL Server 2019」を使用する場合は、同梱のセットアップマニュアルの手順にしたがって、セットアップしてください。
※ SQL Server および弊社アプリケーション使用領域（バックアップ含む）は、圧縮フォルダーでの運用をサポートしていません。
※ セットアップは、管理者グループのメンバーで行う必要があります。
※スリープモード・休止モード・スタンバイモードには対応していません。
※ WAN環境の場合は、弊社までお問い合わせください。
※ Microsoft Office と連携する機能を利用するには、Microsoft Office 2013 以上が必要です。Microsoft Office のストア アプリ版には対応していません。
※ SharePoint Onlineへアップロードするには、SharePoint Onlineのアカウントが必要です。
※ PDFファイルを参照するには、Adobe Reader が必要です。
※ タッチ操作には、マルチタッチ対応ディスプレイが必要です。

【カスタマイズに関するご注意】
奉行 i 11 新ERPをカスタマイズされる場合は、弊社製品であらかじめ用意しているデータのテーブルへの行（レコード）の追加、更新、削除、および制約の追加を行った場合の動作保証は致しかねます。

【商標など】
※ Microsoft、Windows、SQL Server、Excel、Outlook、SharePoint は、米国 Microsoft Corporation の、米国、日本およびその他の国における登録商標です。
※ インテル、Xeon、インテル Coreは、米国およびその他の国における、Intel Corporation またはその子会社の登録商標または商標です。
※ Adobe、Adobe Readerは、Adobe Systems Incorporated（アドビ システムズ社）の商標です。
※ 記載された内容および製品の仕様は、改良のために予告なく変更される場合があります。

奉行シリーズ　動作環境

クラウド環境でご利用の場合

クラウドサーバーの必要システム環境

奉行製品の 同時利用者数	10名まで	11～20名まで ※上記よりも同時利用者数が多い場合は、弊社までお問い合わせください。
プロセッサ	2コア以上	4コア以上
メモリ	4GB以上	8GB以上
ハードディスク	・ 1製品あたり：4GB以上（データは除く） ・ SQL Server 2019 ：6GB以上 ※ SQL Serverをセットアップする際に、上記以外に一時的に別途10GBが必要です。 ※ 別途OSで利用する容量を確保しておいてください。	
OS	Windows Server 2025（日本語版）、Windows Server 2022（日本語版）、Windows Server 2019（日本語版） Windows Server 2016（日本語版）	
通信環境	・リモート デスクトップ プロトコル　標準ポート：TCP 3389（インバウンド） ・HTTP／HTTPS　（インバウンド・アウトバウンド） ※ VPN環境等の場合は、条件が異なります。	
データベースシステム	SQL Server 2019（日本語版）	
リモートデスクトップ サービス	Remote Desktop Service ／ Remote App ／ RD Web ※リモート デスクトップ Web アクセス（RD Web）を利用するために、Internet Information Services 8.5 以降が必要です。	

【ご注意】
本製品で利用可能な SQL Server およびRDSのライセンスに関しては、以下のライセンスとなります。
・「ソフトウェア アシュアランス（SA）」によるライセンス モビリティ　・「対応パブリッククラウドベンダー」等が提供する「Services Provider License Agreement (SPLA)」
上記ライセンスは、「対応パブリッククラウドベンダー」または取扱い会社様よりご購入ください。
※ 快適にご利用頂くために、より多くのコア数、メモリ搭載を推奨します。
※「対応パブリッククラウドベンダー」によっては、環境構築時に選択可能なコア数、メモリサイズが異なる場合があります。
その際は、お客様の運用状況やデータ量にあわせて選択してください。ご不明な場合は弊社までお問い合わせください。
※ SQL Server および弊社アプリケーション使用領域（バックアップ含む）は、圧縮ファイルでの運用をサポートしていません。
※ Microsoft Office と連携する機能を利用する場合は、パブリッククラウドサービスで許可されているOffice製品（Office 2013／ Office 365）が必要です。
詳しくは、「対応パブリッククラウドベンダー」にご確認ください。
※ 奉行製品および奉行オプションでOffice機能を利用する場合は、利用するパブリッククラウドサービスで許可されているOffice製品（Office 2013／ Office 365） が必要です。
詳しくは、「対応パブリッククラウドベンダー」にご確認ください。Microsoft Office のストア アプリ版には対応していません。
※ 奉行製品および奉行オプションのメール配信機能を利用する場合は、クラウドサーバーから通信できるメールサーバーが必要です。
またパブリッククラウドサービスから外部への接続は、SMTPの通信ポートが許可されている必要があります。
※ PDFファイルをご覧になるには、Adobe Readerが必要です。
※『奉行 i 11 新ERP』、『奉行V ERP11 Advanced Edition』をカスタマイズする場合は、あらかじめ用意しているデータのテーブルへの行（レコード）の追加、更新、削除、および制約の追加を行った場合の動作保証は致しかねます。

クラウド環境〈ユーザーの必要システム環境〉

OS	Windows 11（日本語版）
通信環境	・ 共有100Mbps以上 ・ リモート デスクトップ プロトコル　標準ポート：TCP 3389（アウトバウンド） ・ HTTP／HTTPS　（アウトバウンド） ※ VPN環境等の場合は、条件が異なります。
必要な ソフトウェア	・リモート デスクトップ接続 クライアント：Ver.6.1以降
解像度	横 1024 × 縦 768 以上を推奨
周辺機器	上記OSに対応した、本体に接続可能なディスプレイ・マウス・キーボード・プリンター・日本語変換システム ※ プリンターに関しては、下記の「プリンター」欄をご参照ください。
プリンター	奉行製品により、単票式の専用用紙や連続式の専用用紙を用意しているものがあります。 その用紙を使用する場合は、対応するプリンターが異なりますので、ご注意ください。詳しくは、弊社までお問い合わせください。 ※ 『勘定奉行』で消費税提出資料を印刷する場合は、レーザープリンターが必要です。 ※ 『申告奉行[法人税・地方税編]』で印刷する場合は、レーザープリンターが必要です。 【レーザープリンター】 ※ B4サイズ以上に対応したプリンターが推奨です。 ※ 専用用紙を使用する場合は、単票式の専用用紙が必要です。また、奉行製品によっては、B4サイズの単票式の専用用紙を用意している場合があります。その専用用紙を使用する場合は、B4サイズ以上に対応したプリンターが必要です。 【ドットプリンター】 ※ 専用用紙を使用する場合は、連続式の専用用紙が必要です。 ※ 連続式の専用用紙に印刷するには、以下の機能が備わっているプリンターが必要です。 ・ 15インチの連続用紙が印刷できるドットプリンター ・ プリンタードライバーまたはOSの設定で、余白の範囲を0.00cmまで指定できるプリンター ・ OSの設定で、「プリント サーバーのプロパティ」に使用する専用用紙のサイズの「新しい用紙」を作成できるプリンター ・「トラクタフィーダ」または「プッシュトラクタ」が設定可能なプリンター 【インクジェットプリンター】 ※ プリンターまたはプリンタードライバーによっては、専用用紙に印刷できない場合があります。詳しくは弊社までお問い合わせください。 【リモート デスクトップ サービス対応】 本製品はリモート デスクトップ サービスを利用します。このため本製品で利用するプリンターはリモート デスクトップサービスに対応したプリンターである必要があります。プリンターの対応機種は各プリンターメーカーにご確認ください。

【ご注意】
※ スリープモード・休止モード・スタンバイモードには対応していません。
※ 本製品で電子申告署名を行うには、別途「電子申告署名ツール」が必要です。
※『就業奉行』でタイムレコーダーを利用するには、別途「タイムレコーダ読込ツール for 就業奉行」が必要です。
※ タッチ操作には、マルチタッチ対応ディスプレイが必要です。
【商標など】
※ Microsoft、Windows、Windows Server、SQL Server、Office、Office365、AZURE は、米国 Microsoft Corporation の、米国、日本およびその他 の国における登録商標または商標です。
※ Adobe、Adobe Readerは、Adobe Systems Incorporated（アドビ システムズ社）の商標です。
※ その他、記載されている会社名および製品名は、各社の登録商標または商標です。※ 記載された内容および製品の仕様は、改良のために予告なく変更される場合があります。